

アムンディ、会いたかつたぜ！

チャイルドプレイ

2



CHILDS PLAY

ユニヴァーサル映画 配給 テビット・カーシュナープロダクション ジョン・ラファイアフィルム "CHILD'S PLAY 2"
アレックス・ビンセント/シエニー・アカター/ジェリエット・グラハム/チャッキー・創作: テビット・カーシュナー/チャッキー・デザイン: ケビン・イーガー
音楽: グレーム・レベル/撮影: ステファン・サブスキ/製作総指揮: ロバート・レイサム・ブラウン
キャラクター創作: トン・マンシーニ/脚本: トン・マンシーニ 製作: テビット・カーシュナー/監督: ジョン・ラファイア
ユニヴァーサル映画 UIP 配給 ©1990 UNIVERSAL CITY STUDIOS, INC.

世界で最も小さく最も邪悪な殺人鬼“チャッキー”が さらにパワーアップして帰って来た!!



セルロイドでできた71センチのグッドガイ人形は、一体ずつ名前が付き、そのかわいらしい姿と何種類かのおしゃべりで、子供達に大人気となっていた。だがそれは、ある事件を境に“呪われた人形”の代名詞へと変わっていった。

精神異常者でブードゥー教の呪術を操る殺人鬼チャールズ・リー・レイは、刑事に撃たれ絶命する寸前に、その魂を人形の中の一つであるチャッキーに封じ込めた。そしてチャッキーは呪われた殺人人形へと変貌し、善を装った完全悪という最も恐ろしい組み合わせを備えた。

その後、次々と殺人を楽しんだチャッキーは、前作のラストで炎の中に滅んだように見えたが、今ここに復讐の復活を果たし、恐ろしいまでの狂気を秘めて再び全世界を震え上がらせる。

'90年11月9日に全米2000館で封切られたこの続編は、わずか3日間で1000万ドル以上の興収をはじき出し、2位を500万ドル以上引き離す大ヒットをみせた。その後も続々と公開されるニュー・イヤーマー・ムービーの中でヒットを続け、全米をチャッキー・ブーム一色に染めた。その勢いは今も尚、広がる一方である。主演は、チャッキーに魂を狙われるアンティ少年に前作同様、アレックス・ビンセント。アンティを引き取る夫婦に、「狼男ア



CAST

アンティ・パークレー……アレックス・ビンセント
 ジョアンヌ・シンブソン……ジェニー・アガター
 フィル・シンブソン……ジェリット・グラハム
 カイル……クリスティン・エリーゼ
 チャッキーの声……ブラッド・ターリフ
 クレース・フル……クレース・サブリスキー
 サリバン……ピーター・ハスケル
 ミス・ゲトルウェル……ヘス・グラント

STAFF

監督……ジョン・ラフィア
 製作……デビッド・カシュナー
 脚本……ドン・マンシーニ
 撮影……スティーブ・サブスキ
 音楽……クレメ・レヘル
 チャッキー・デザイン&操作……ケビン・イエーガー

メリカン」のジェニー・アガターと「ファントム・オブ・パラダイス」のジェリット・グラハム。アンティを助ける美少女カイルに、これが映画初主演となる新星クリスティン・エリーゼ、そして恐ろしく憎らしいチャッキーの声に、前作でも異常な殺人鬼役と声優を兼ねた「ブルー・ベルベット」のブラッド・ターリフが、前回以上にチャッキーの凶暴性を見事に演出し、映画を盛り上げた。

監督はトム・ホランドに代わり、前作で脚本を担当していたジョン・ラフィアが、そのセンスを買われ昇格。前作のサスペンス・タッチと打って変わり全編息をつかせぬパワフルな演出をみせ、早くもその才気を発揮している。

そして、「チャイルド・プレイ」シリーズの真の主役であるチャッキーに命を吹き込んだ特殊効果とメイクアップに、この世界の第一人者、ケビン・イエーガーが前回に引き続き担当し、前作では不可能だった表情の変化や難しい動きを新たに生み出した。

ほとんどのヒット作の続編が、全く異なるスタッフで製作される中、一作目の主要なスタッフを再び結集させた、この「チャイルド・プレイ2」は、商業性だけを重視したものでなく、'90年代を代表する人気シリーズになる予感さえ与える意欲作である。

ユニヴァーサル映画/UIP配給



チャイルド・プレイ2

陽春ロードショー!

特別鑑賞券 (一般 ¥1,300 / 学生 ¥1,100)
 ペアチケット (お二人様で ¥2,300)
 好評発売中!

有楽町マリオン9F
 丸の内
ピカデリー2

03(3201)2881

伊勢佐木町2丁目交又点
横浜セントラル

045(261)2790